

戸籍名も、ひらがな5文字の はたともこ



HataTomokoのPPPA
Power Point
Policy Account



Hello everyone !!

薬剤師/元参議院議員

人口減少対策の出発点！中山間地域を「子育てパラダイス」に！

人口減少対策の出発点！ 中山間地域を「子育てパラダイス」に！



農村地帯の活性化が、日本の国力を底上げする！

【中山間地域の所得充実政策のメニュー】

- 農林畜産業の戸別所得補償
- 条件不利地の直接支払、環境直接支払
- 月7万円の最低保障年金（はたともこ方式）→10兆円の財源
- 月2万6000円の子ども手当→あと3兆円の財源

（H29年度概算要求）

日本型直接支払 800億円 / 森林・山村多面的機能発揮対策 23億円
持続的な森林・林業経営対策 11億円 etc

月2万6000円の子ども手当 を実現しよう

子育てに正当な評価と支援を！

- 子ども3人：7.8万円/月
- 子ども4人：10.4万円/月

※3人目誕生以降は「5万円×人数」を検討中。

「人間形成」を担う子育てには、正当な評価と支援が必要です。



2016年10月現在（総務省統計局）、0歳から15歳までの人口は1695万4千人。
月2万6千円の子ども手当だと、年間31万2千円をかけると5.29兆円。
現在の給付総額2.2兆円（H29年度）との差額は3.09兆円となり、
あと3兆円の財源で実現できる。

（現行：児童手当）

年収960万円未満の所得制限内で、0～3歳未満が月1万5千円、
3歳～小学校修了までの第一子・第二子が月1万円、第三子以降が月1万5千円、中学生は一律月1万円、
所得制限額以上は当分の間の特別給付として月5千円、**給付総額2.22兆円**

月7万円^の最低保障年金^(はたともこ方式)を実現しよう

「月5万円の全額税負担」+「年金保険料 (H29年度は月1万6490円) 納付相当分の組み合わせ

●年金保険料を20年間払った人

国民年金・厚生年金・共済年金の基礎年金部分

月5万円 (全額税負担) + 2万円 (納付した保険料相当分) = 7万円

●年金保険料を40年間払った人

月5万円 (全額税負担) + 4万円 (納付した保険料相当分) = 9万円

●年金保険料を全く払わなかった人は、月5万円 (全額税負担) のみ

65歳以上の人口 3492万人 (H29.4.1現在の概算値)

3492万人 × 月額5万円 (全額税負担 / 年間60万円) = 20.952兆円

(現行) 基礎年金6.49万円/月 ※フルに保険料を支払ってきた場合

H29年度予算 基礎年金国庫負担額10兆8995.5億円 (国が1/2負担)

あと10兆円の財源で実現できる

農林畜産業の戸別所得補償は必須事項

中山間地域の小規模農業や有機農業、林業、畜産業に従事する場合、本人の努力次第で着実に所得が補償される仕組みが必要。

【H29年度予算～水田フル活用と経営所得安定対策】

- ・水田活用の直接支払交付金
飼料用米・麦・大豆等と地域の特色ある魅力的な産品の産地の創造を支援、となっており、一般的な野菜などは対象になっていません。全ての農作物を対象とすべきです。
- ・水田の畑地化・汎用化の推進による高収益作物の導入支援
- ・次世代施設園芸の取組拡大
- ・経営所得安定対策
- ・米穀周年供給・需要拡大支援事業
- ・収入保険制度の導入・農業災害補償制度の見直しに向けた準備（所得充実政策とは意味が異なる）
- ・森林・林業再生基盤づくり交付金
- ・畜産・酪農経営安定対策
- ・薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業（マッチングをフォローする地域活性化伝道師の数を増やす必要あり）

等々



農水省は、1次産業への支援を、しっかりアピールすべき！



条件不利地の**直接支払**、環境**直接支払**（みどりの政策）も重要

●水源涵養、洪水防止など、中山間地域の田畑は生産だけでなく、多面的機能を担っている。

●耕作放棄地や休耕田をなくす政策が必要。

ただし、メガソーラーは、最終的には環境破壊につながるので、大反対！！

【H29年度予算～人口減少社会における農村の活性化】

- ・日本型直接支払
多面的機能支払交付金
中山間地域等直接支払交付金
環境保全型農業直接支払交付金
- ・森林・山村多面的機能発揮対策
- ・持続的な森林・林業経営対策 等々



【地産地消エネルギーとして推奨】 小型水力、地熱発電、バイオマス等

農林畜産漁業の6次産業化で、創意工夫！

農林畜産漁業の6次産業化の発展で、まち・従事者・消費者のすべてがwinwinwinとなる方策を構築しよう！

※6次産業（1次産業×2次産業×3次産業＝6次産業）
農業の第1次産業が、食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態

世羅高原アンテナショップ

夢高原市場

世羅高原6次産業ネットワークHPより

広島県の世羅高原6次産業ネットワークのような、
地元の高校などを巻き込んで、それぞれの事業者が独自の個性を発揮して、
インターネットを通して販売できる仕組みを構築。
一次産業に楽しく従事できるネットワークづくりを、政府は支援すべき。

中山間地域の農業・子育てのモデルケース

3世代同居の場合

年金+農業

子ども手当
+
6次産業or短期間正社員などに従事

都市部にマイカー通勤
or
農業

年金+農業

農地への戸別所得補償、
直接支払・環境直接支払など

子ども手当 2万6千円/月
3人なら7万8千円だが、
3人以上の場合は、
1人5万円を目指すべき。

年金は、
最低保障年金5万円/月+収めた保険料相当分+農業者年金

全額税負担



中山間地域で高齢者農業のビジネスモデルを

農水省「農業労働力に関する統計」

- H28年の農業就業人口（**専業**or兼業でも農業従事日数の方が多い） 192.2万人
女性90万人、**65歳以上125.4万人**（65.2%） 平均年齢66.4歳（H27年）
- 基幹的農業従事者（農業就業人口のうち、ふだんの主な状態が「仕事主」の者） 158.6万人
女性65.69万人、**65歳以上103.1万人**（65%）

農業に定年はない！

農水省「農村の現状に関する統計」

- 農家人口（販売農家の世帯員） 488万人（H27年）
女性244.9万人、**65歳以上188.3万人**（38.6%）

農業は、女性の従事者が多い！

65歳以上の農業者の収入想定

戸別所得補償 + 直接支払・環境直接支払 +
最低保障年金（5万円+年金保険料納付分） + 農業者年金 + 農業収入



中山間地域の農業充実こそ、日本再生の鍵

高齢者(ベテラン)の名人・達人+女性+若者

もう登録した??

農業でがんばる若い皆さんと、農林水産省とが
直接つながるはじめてのネットワーク
「青年新規就農者ネットワーク」でつながろう!



(いちのう)
愛称: 一農ネット

「一年生農業者」から「一生農業でがんばる方」
までを対象に、ネットワークでつながります。

農業でがんばる男子☺! 農業を愛する女子☆!
まずはこちら↓から、メルマガ登録!!



QRコードでwebサイト
を表示できます

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

◎農業次世代人材投資資金の交付対象の皆さん、農の雇用事業研修生の
皆さんへ重要なお知らせを発信します! 今すぐご登録ください!!

ページ内の「新規配信登録」から手続きを進めてください。

「青年新規就農者ネットワークメール(一農ネット便り)」にチェックを入れ、【確認】ボタンを押して登録!
登録確認・完了メール及びメルマガを受信するため、「@maff.go.jp」のドメインからのメールを受信できるよう設定をしてください。

若者の新規就農、応援します!



■ 就農に向けてがんばっている方や新規就農者の方ならどなたでも 参加できます

→ 就農希望者や新規就農者、農業法人で働く若者、また、そんな若者を応援する方ならどなたでも参加OK。
会費はありません。

■ 就農に向けた不安や農業経営に関する悩みを相談する仲間が見つかり ます

→ 参加者同士が集まる交流会を開催。普段会うことのない地域の仲間や、同じ悩みを抱える仲間など、実際に会う
ことで一生の友ができるかも!?

■ 農林水産省からの情報がダイレクトに届きます

→ まずは農林水産省から送られる情報メールを受信。参加者にとって“使える”“分かる”情報を発信します。

■ 参加者のみなさんのご意見が今後の新規就農施策に反映されます

→ 参加者のナマの声を聞くため、農林水産省から、アンケートや質問メールを送信。あなたからの回答が明日の農政
を変える!?



問合せ先

農林水産省経営局就農・女性課 一農ネット担当

TEL 03-3502-8111(内線5195) E-mail syuuunou@maff.go.jp

URL http://www.maff.go.jp/j/new_farmer/n_syunou/1nou.html



シャリガール



みつばち女子



牛ガール



農業女子



農業男子

農水省HPより

農水省の就農支援(所得補償) / 農業次世代人材投資資金

就農準備者・就農者への支援

・夫婦で就農の場合は、1.5人分交付。
・資金を除いた本人の前年の所得の合計が350万円以上の場合、交付停止。

- 都道府県が認める道府県農業大学校や先進農家・先進農業法人等で研修を受ける就農希望者に、**最長2年間、年間150万円**
- 45歳未満で独立して自営する認定新規就農者に、**年間最大150万円を最長5年間交付**

法人正職員として就農した場合の、法人側への支援

- 農業法人に就農した成年に対する研修経費として**年間最大120万円を最長2年間助成**
- 雇用者の法人設立に向けた研修経費として**年間最大120万円を最長4年間**(3年目以降は最大60万円)
- 法人等の職員を次世代経営者として育成するための派遣研修経費として、**月最大10万円を最長2年間助成**

広島県世羅町の農業研修制度「世羅町産業創造大学」

●研修助成金：年間180万円/人
(国の給付金150万円/年+町の助成金30万円/年)

●就農後の支援

- ・要件により、青年等就農資金（無利子融資）
- ・国の給付金年間150万円/年
- ・農地集積の確保、町振興作物に関わる助成等

※概ね40歳以下、研修に専念、運転免許保有者

若者、若いカップルなどに対しては、
農業を理解し、やる気があれば、就
農支援制度を利用して、トライする
仕組みがある。



広島県
世羅町
産業創造大学

農業研修生

本気の人だけ
大募集!!

世羅町担い手育成協議会
TEL.0847-22-5304 / FAX.0847-22-4566
〒722-1192 広島県世羅郡世羅町大字西上原123番地1(世羅町役場 南館1階産業課内)
sangyoushinkou@town.sera.hiroshima.jp http://www.town.sera.hiroshima.jp/

アクセス(車で)
●岡山-岡山南ICより
山陽自動車道・尾道ICへ国道10号・世羅町役場まで約10分
●九州-広島方面より
山陽自動車道・世羅ICより約30分
●広島空港より 約30分

世羅町について
世羅町は、広島県の中央部、標高350-450mとあるにあり、気候・内陸部に位置するため、比較的涼しく、昼夜の温度差が大きく、農作物の生産に適しています。年平均気温は約17℃、年間降水量は約1300mmです。人口17635人(平成26年1月現在) 産業 古くから稲作を中心とした農業が盛んでありますが、現在は果樹、野菜、花の生産が盛んです。観光施設、観光農園、道の駅等へ年間約170万人の観光客が訪れています。農産物の加工、販売を行う2000以上の農産物の生産者として知られています。

漢方薬の原料・生薬（薬用植物）栽培の推進を

【H29年度予算～薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業】

薬用作物等の栽培技術の確立・普及、薬用作物の優良種苗安定供給体制の整備、地域特産作物の特徴ある機能性を活用した新需要創出の取組を支援

政府の薬用植物栽培支援は、緒についたばかり



クールジャパン、成長戦略として、
漢方・漢方薬を日本と世界に全面展開すべき！
漢方薬の原料である生薬の国内栽培の推進で、中山間地域のまちおこしを！

●大部分を中国産に依存することによる原料生薬の量的不足、価格高騰を防ぐだけでなく、世界最高の品質と安全性を追求するため、国内栽培を推進すべき。

●中山間地域が適地となる場合が多く、中山間地域の高付加価値農業として、地域再生・地方創生のための政策となり得る。

●生薬には、多くの薬草とともに、キハダ、コウボク、ビワ、メグスリノキ、クロモジなど、樹木・樹皮に由来するものも数多く存在。森林内での原料生薬の生産については、森林組合の役割が重要。

●内閣府の地域活性化伝道師（地域おこしのスペシャリスト）には、漢方薬・生薬の専門家も存在。生薬栽培に適する土の目利き「地域活性化伝道師」の活躍を、政府は全面的に支援すべき。

まずは軒先で試験栽培からチャレンジ！

最終的には製薬会社の買取りが必要なので、
風土にあった生薬を、専門家に目利きしてもらうところからスタート
内閣府・地域活性化伝道師、東京生薬協会etc



カミツレ



キキョウ

試験栽培ののち、本格的に始まった秋田県八峰町の生薬栽培

秋田県八峰町HPより